

(一財)鳥取県労福協 第288号

題字 柴山抱海書

み・く・い・え

## 第52回 鳥取県労働者 スポーツ祭典の開催



## 労福協まつりの開催

中部  
支部

8月16日(日) 会場：関金滝川親水公園



東部  
支部

11月7日(土) 会場：鳥取市民体育館



西部  
支部

11月8日(日) 会場：米子市公会堂

労福協「秋の芸術・文化祭



### 第288号 もくじ

「労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」について	2
最低賃金	2
鳥取県労働者スポーツ祭典県大会開催	3
第24回全国ボランティアフェスティバル福島に参加して	3
各支部労福協まつり開催	4
こころの相談会開催案内	5
事業団体総会・通常総代会開催報告	6～7
第62回勤労者美術展開催	8

## 『労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座』を 活用した活動の推進について ~中国労金鳥取県営業本部からの報告~



労働者の自主福祉運動としての「ろうきん・全労済」を知っていただくため、2013年から西部労福協主催の「労働者福祉運動の理念・リーダー養成講座」に次代を担う職員を派遣してきました。この研修には会員（労働組合員）に「ろうきん」の意義・目的・使命を伝える職員を多く育て、会員との共通認識を持ち日々の活動に活かせるための知識を養っています。今秋開催の推進委員会店全体会議で、講座に参加した職員により「労働者福祉運動がなぜ必要か、ろうきん・全労済の活用によってこそ労働者福祉運動がある」と講座内容に基づいて報告をしました。参加した多くの組合の方よりわかり易く参考になったと評価をいただきました。今後もこの西部労福協のリーダー養成講座を活用して、職員育成と労働者福祉運動の浸透を進めていきます。この講座に参加された労働組合のみなさまとも連携して、運動の発信と福祉運動の展開を考えています。

### 参加報告

## 「第3期 労働者福祉運動の 理念・歴史・リーダー養成講座」に参加して

【開催日】2015年8月21日(金)～22日(土) 【場所】後楽ホテル(岡山市)



報告者：中田まり子  
(中国労金鳥取支店)

この研修会は日々の仕事に追われ、労働組合と労金との関係、また労福協とのかかわりについて考える余裕は今までそんなにありませんでしたが、講義、グループ分散会を通じて理解が深まり今後の活動に生かしていくことがたくさんありました。研修会は「歴史から学ぶ労働運動・労働者自主福祉運動の理念と課題」について中央労福協アドバイザーの高橋均さんより労金・全労済が誕生した歴史と、労働組合にとって労金・全労済は単なる「業者」ではなく、ともに運動する主体であることを歴史の解説とともに学びました。続いての講義は「経済的地位の向

上のために知っておきたい日本の現状」についてFPの倉橋貴裕さんより物価、賃金、貧困の現状や消費税増税、金融緩和縮小などについて講演がありました。最後の講義は「労働運動・労福協運動が地域社会に果たすべき役割」について日本女子大教授の高木郁朗さんより「福祉」について多くのことを学びました。

1日半の研修会でしたが、労金で働いていることの重要さを受け止められた研修内容であったことを感謝して報告いたします。



## 鳥取県の最低賃金

### ■地域別最低賃金

最低賃金の名称	時間額	発効年月日
鳥取県最低賃金	693円	平成27年10月4日

詳しくは、  
鳥取労働局労働基準部賃金室(0857-29-1705)  
又は最寄りの労働基準監督署にお問合せください。

### ■特定（産業別）最低賃金

最低賃金の名称	時間額	発効年月日
鳥取県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金	753円	平成27年12月19日
鳥取県各種商品小売業最低賃金	710円	



# 鳥取県労働者スポーツ祭典 県大会を開催しました！



●総合開会式 2015年10月4日(日) 9時より  
会場 琴浦町農業者トレーニングセンター

●競技種目／場所

[10月4日(日) 開催]

軟式野球／三朝球場 ソフトボール／倉吉東高第2グラウンド バレーボール男子・女子／琴浦町農業者トレーニングセンター／卓球・バドミントン／琴浦町総合体育館 ボウリング／YSPボウル グラウンドゴルフ／潮風の丘とまり

[10月10日(土) 開催]

フットサル／あやめ池スポーツセンター



主催者代表挨拶  
鳥取県労福協 前田 厚彦 理事長



来賓挨拶  
連合鳥取 田中 穂 事務局長



琴浦町 小松 弘明 副町長



選手宣誓  
三朝町職員労組 山本 勇樹選手



審判員 バレーボール協会の皆さん

入賞チーム

最優秀選手賞

競技種目	優勝	準優勝	第3位	第3位
軟式野球	日庄スーパーテクノロジーズ労組	倉吉市職労	グッドヒル労組	米子王子紙業労組
ソフトボール	日庄スーパーテクノロジーズ労組	全水道米子支部	FDK労組鳥取支部	明治製作所労組
バレーボール男子	日立フェライト電子	鳥取市職労	県職本庁支部	八頭町職労
バレーボール女子	鳥取市職労	米子市職労	八頭町職労	グッドヒル労組
バドミントン	日庄スーパーテクノロジーズ労組	県職西部支部	オムロン倉吉	JR西労組
卓球	米子市職労	神鋼機器労組A	日庄スーパーテクノロジーズ労組A	王子新労米子支部
ボウリング	全水道米子支部	大山ハム労組	私鉄日ノ丸米子分会	—
グラウンドゴルフ	東部環境管理公社	FDK労組鳥取支部	全水道米子支部	—
フットサル	農団労	大山ハム労組	県職連合本庁支部	鳥取市職労

最優秀選手賞

競技種目	名前	所属名
軟式野球	井谷 隆士	日庄スーパーテクノロジーズ労組
ソフトボール	中本 隆司	日庄スーパーテクノロジーズ労組
バレーボール男子	原 拓也	日立フェライト電子
バレーボール女子	平田ゆかり	鳥取市職労
バドミントン	河本 智沙	日庄スーパーテクノロジーズ労組
卓球	斎木 孝穂	米子市職労
ボウリング	都田 純基	全水道米子支部
グラウンドゴルフ	松田 紀子	全水道米子支部
フットサル	井上 幸誠	トミタ電機労組
	由木 桂太	農団労

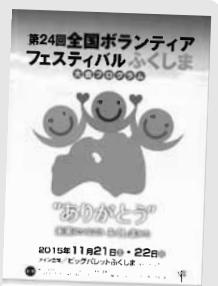
## 第24回 全国ボランティアフェスティバル福島に参加して

11月21・22日の2日間にわたり福島県郡山市で、約2,000人の参加者が開催されました。開会式の後、基調講演として福島県飯館村長 菅野典雄さんが福島原発事故により全村民が住み慣れた地域を離れて避難生活が余儀なくされている中でも、村民の絆を守り続けている現在の取組みが報告されました。次に、シンポジウムで「未来につなぐ日ごろのつながり・支え合い」と題して、3名の方の実践報告を受けました。石巻の仮設住宅の人々と地域のつながりがボランティアを通して出来てきたことの報告、東京豊島区内での子どもの居場所づくり、ひとり親支援として手作りの温かな食事を食べさせる「子ども食堂」を開設し、賑やかな食卓を体験させる報告、今の福島を知るための様々な活動報告などが

ありました。

2日目の分科会は多くのテーマがありましたが、「たすけあい・支え合い・まちづくり・つながり」の観点など、あらためてボランティア活動が様々な面で力になっていることの確認ができました。そして今後、更にボランティア活動が担う役割は重要になってくるとともに、この活動の意義と可能性について考えていく必要があるとも感じました。

有意義な機会であったことに感謝し、今後に活かしていくことを銘じました。  
(参加者 橋本・田中)



2015年11月21日・22日  
マツダビッグホール・ふくしま

**東部支部****第11回 労福協まつり**

11月7日(土)に、労働者の福祉向上とワークライフバランスの推進を目的に、第11回労福協まつりを開催しました。地域で様々な行事がある中でしたが、家族連れを中心に約500人の方にご来場いただきました。恒例となった”ぼうさいカフェ”や地元労働組合や福祉事業所の商品・サービスが当たるお楽しみ抽選会の他、地元福祉事業所による木工体験や雑貨・お菓子・花苗の販売コーナー、城北高校茶道部の生徒さんによる抹茶サービス、県内を中心に活躍中の”だらづプロレス”的興業など、「労福協ならでは、地元ならでは」の楽しい”まつり”となるよう、いろ



いろなコーナーを設けました。参加された皆さんには、思い思いのコーナーに行き、体験や記念写真撮影など、休日の午後を満喫されていました。

**中部支部****第11回 労福協まつり**

8月16日(日)、関金運動公園屋根付広場において、第11回中部労福協まつりを開催しました。

今年もたくさんの方に来場をいただき、約750人の参加者で賑わいました。連合中部地協の米橋議長、労金鳥取県本部の小椋本部長にあいさつをいただいた後、恒例の○×クイズ、マスつかみ、お楽しみ抽選会を開催しました。マスつかみでは、マス・イワナ・ヤマメを大人も子どももたくさん捕まえて、お土産にしていただきました。今回の大物賞は49cmでした。当日9:00の受付開始予定時刻前から、続々と来場者に訪れていただき、開祭前からとても賑やかな雰囲気に包まれました。また場内には、大山乳業製品販売コーナーが設置され、会場に楽しい雰囲気が一層引き立ちました。また、今年もご家族連れの方が多く集ってこられ、お子さんの賑やかな楽しい声をたくさん聞くことができました。



今年も昨年度に引き続き、「ワーク・ライフ・バランスの啓発活動」にとりくみ、会場でPR活動を行いました。パンフレットに啓発資料を載せるなどして、ワーク・ライフ・バランスを呼びかけました。

## 西部支部

## 第12回「秋の芸術・文化祭」を開催

労福協西部支部は11月8日(日)、年間諸活動の中でもとりわけ重視する第12回労福協まつり「秋の芸術・文化祭」を米子市公会堂大ホールにおいて開催、関係者を含めて約500名が参加しました。

文化祭は、和太鼓でスタートし、オペラ・ベリーダンス・ゴスペル・着物着装・フォークソング・マジックショーなど9サークルが出席し、日頃の練習の成果を大いに発揮いただきました。

西部支部がめざす「芸術・文化祭」は、まさしく安全・安心を享受するための組織・地域活動の原点であります。地域に組織内に労福協活動を地道に展開することによ



て、将来にわたる活動歴史の1ページに輝かしく加えられることを期待し、第13回は、2016年10月30日(日)に開催予定です。

## カウンセラーによる こころの相談会

産業カウンセラーがお話しをお聴きします。

**どなたでもOK!**

対面相談となります。  
1人最大  
1時間程度

相談無料  
秘密厳守  
要予約  
当日受付も可能



## 鳥取会場

日時 **2月7日 日**  
午前 9:30 ~ 午後 3:00

場所 鳥取県立図書館  
2階大研修室  
鳥取市尚徳町101

## 倉吉会場

日時 **2月7日 日**  
午前 9:30 ~ 午後 3:00

場所 倉吉市立図書館  
(倉吉交流プラザ)  
2階 第1研修室  
倉吉市駄経寺町187-1

## 米子会場

日時 **2月14日 日**  
午前 9:30 ~ 午後 3:00

場所 米子コンベンション  
センター 第4・5会議室  
米子市末広町294

予約受付先 / 問合せ先 ご予約は、ライフサポートセンターとっとり事務局までご連絡を!

**0120-82-5858**  
予約・問合せは、平日9:30~17:30

(一財)鳥取県労働者福祉協議会 ライフサポートセンターとっとり事務局  
FAX 0857-32-5454 / E-mail soudan5454@shore.ocn.ne.jp

**中国労働金庫****第12回 通常総会**

中国労働金庫は、2015年6月25日(木) 13時よりリーガロイヤルホテル広島において第12回通常総会を開催しました。

金尾理事長挨拶の後、ご臨席をいただきました来賓を代表して、労福協中国ブロック連絡会 会長 伊丹 幸男様、連合中国ブロック連絡会 代表幹事代行 五十嵐 美知義様よりご挨拶をいただきました。

本総会には、194名の代議員のみなさまにご出席をいただき(臨時代議員への委任会員は2,319会員)、真摯な議案審議をいただくとともに、提案しました議案(第1号議案～第6号議案)については、全て承認をいただきました。特に、第4号議案「理事・監事の任期満了に伴う改選の件」では、石井理事長の新任、鳥取県ではJAM出身の小椋昌美本部長、自治労出身の江口真也理事が承認をされ、改選手続きを終了しました。



また、預金・融資取引や労金運動の拡大等において顕著であった会員に対して、2014年度会員表彰が行われ、100会員を披露するとともに、代表して4会員に金尾理事長より表彰状を授与し感謝の意を表しました。

以上のとおり本総会は、参加いただきました皆様のご協力により15時27分、成功裡に終了することができました。

**鳥取共済****第63回 通常総代会****全労済  
鳥取県本部****第6回 代表者会議**

2015年7月30日(木)全労済鳥取県本部5階大ホールにて第63回鳥取共済通常総代会および第6回全労済鳥取県本部代表者会議を開催しました。

2014年度事業報告、2015年度事業計画などを承認いただきました。2015年度は「2014年度－2017年度全労済鳥取県本部基本計画の2年目となり2014年度計画を継承しながら必要な補強・修正を行つて取り組みを進めます。「共感」「参加」「信頼」を基本目標とし、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」を目指し、各課題を確実に実行します。また、役員改選により、奥田本部長が退任され五十嵐本部長が就任されました。

**第6回 代表者会議**

就任された五十嵐本部長

**第6回 代表者会議**

退任された奥田前本部長

2015年度も組合員の皆さんと共に諸活動に取り組んでまいりますので、引き続き全労済鳥取県本部へのご協力をお願いします。

## 鳥取県生協

## 第65回 通常総代会



6月17日(水)鳥取県立倉吉未来中心小ホールにて、第65回通常総代会を開催しました。議案書に基づいて3つの議案が提案され、参加総代228名(実出席100名、委任4名、書面出席124名)により採決が行われた結果、すべての議案が賛成多数により可決されました。

## 《可決された議案については、以下のとおりです》

- 第1号議案 2014年度事業報告・決算・剰余金処分案承認の件(監査報告含む)
- 第2号議案 2015年度事業計画・収支予算案決定の件
- 第3号議案 役員報酬決定の件



## 2015年度に取り組むこと

- 【1】生協の事業や活動をお知らせする取組みを強め、地域で生協への理解や参加を広げます。地域のネットワーク(行政、NPO、他協同組合等)に意識的に参加し、安心して暮らせる地域づくりにむけた取組みを進めます。
- 【2】食とくらしの安全・安心を組合員さんとともにすすめ、商品・サービスの継続的な改善と充実強化を図り、普段のくらし応援の取組みを一層強めます。
- 【3】多くの組合員さんや家族の参加が広がる取組みの推進と、多様な関心やニーズに基づく自主的・自発的な活動の広がりを目指します。
- 【4】事業経営の健全性を高め、組合員さんや地域社会に信頼され支持される運営に努めます。

## 鳥取医療生協

## 第71回 通常総代会



### 戦後70年!憲法を活かし、 「鳥取医療生協らしい地域生活支援システム」づくりに挑戦!

鳥取医療生協は第71回通常総代会を6月20日(土)白兎会館で開催しました。来賓はじめ、総代・役職員等304名の出席により、提案された6つの議案と5つの報告が満場一致で可決承認されました。

守山組合長は開会のあいさつで、「今年は、戦後70年・被爆70年の節目の年です。医療生協は、医療と生活の問題をみんなで持ち寄り、協同の力で相談しながら運動をすすめています。そして目標に向かつて進もうとする組織が医療生協です。そのためには、平和社会でなくてはいけません。憲法25条、憲法9条で、そのことが保障されているため、憲法を守ることは医療生協が存在するために非常に大事なことなのです」と述べました。

その後、「2014年度活動のまとめと事業報告」「2015年度活動方針と事業活動」等について一括提案したあと、5名の総代と職員から「支部・班・事業所の特徴的な取り組み報告」が行われました。最後に2つの総代会アピールが読み上げられ、満場の拍手で承認されました。





入場料  
無 料

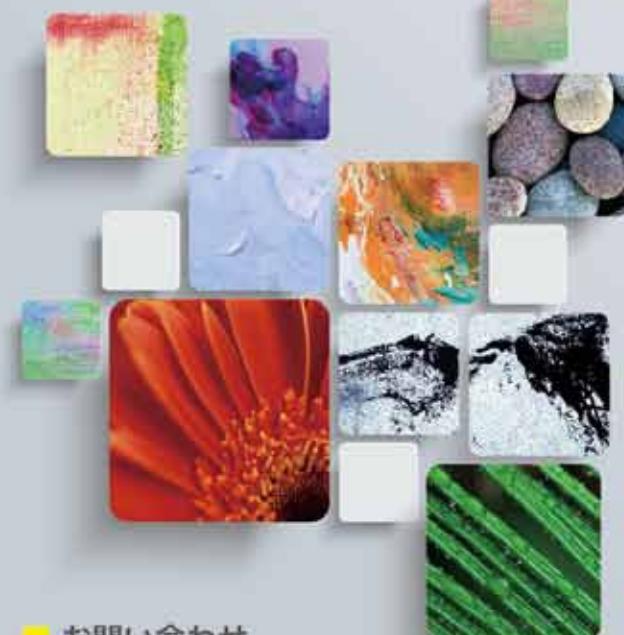
# 美 勤 術 労 方 者 展

第62回 鳥取県勤労者美術展

2016.

1.17日 - 24日

午前9時～午後5時  
★最終日1月24日は午後3時まで



## お問い合わせ

(一財)鳥取県労働者福祉協議会

鳥取市天神町30番地5 電話:0857(27)4188  
E-mail:tottori@roufuku.jp  
http://tottori.roufuku.net/

写真 | 洋画 | 日本画 | 書道

開講講師 わたしの熱中作品展

会場 / とりぎん文化会館 展示室  
鳥取市尚徳町101-5



### 【徒歩】

\* JR鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ徒歩約20分

### 【バス】

\* 路線バス利用

鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)から湖山・鳥大線・賀露線など乗車約5分「県庁日赤前」下車すぐ

\* 100円西環バス「くる梨」

鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)から赤コース、青コースどちらも乗車約15分

「16とりぎん文化会館」下車すぐ

発行責任者 前田厚彦  
発行日 二〇一五年十一月

編集責任者 小泉俊一  
編集委員 村尾智徳・池龜真吾・中村勝・谷口美紀

（一財）鳥取県労働者福祉協議会 第288号

T E L (0857) 27-14188



鳥取県労福協HPへ  
(スマホ対応)